

八潮こども夢大学(1期)

6月6日から7月11日まで、市内の小学校5・6年生22人と中学校1年生2人が4つの大学など(全5回)で、さまざまな分野について学びました。授業内容や児童生徒の感想を紹介します。

問指導課 ☎3596

聖徳大学・松戸キャンパス「保育学科・看護学科」(第1回・2回)

6月6日

ライトを使って、さまざまな色の光跡で絵を描く体験(ライト・ドローイング)、指人形を使って保育に役立つ技術体験

感想 ▼学習には、工夫することが大切だと分かりました。さまざまな人と触れ合うことができて良かったです。人形劇では、人形の気持ちになることが難しかったです。▼ライトを使って描くことなど、なかなかできない体験ができて良かったです。



ライトを使って描いた八潮こども夢大学

6月20日
「妊婦さんと赤ちゃんの特徴を知ろう! (講義)」、ジャケットを着ての妊婦さん体験、赤ちゃんの人形を使っておむつ交換体験など



赤ちゃんの人形を使っておむつ交換体験



ジャケットを着ての妊婦さん体験

昭和大学薬学部・旗の台キャンパス(第3回)

6月27日

「薬学で学べること(講義)」、昭和大学アカペラ部(発表)、「シロップ薬の調合」、「軟膏薬の調合」を体験

感想 ▼軟膏薬の作り方は、分量や方法に気をつけて調合しました。難しかったですが、説明どおりにできました。▼軟膏薬の調合の体験は、良い経験になりました。



軟膏薬の調合体験

ハリウッド大学院大学・ハリウッドビューティ専門学校・東京六本木キャンパス(第4回)

7月4日

「美容体験授業」(ヘア体験・ネイル体験・メイク体験)の授業では、体験できないことを学びました。私は、絵が得意なので、うまくできました。この体験学習を生かして、私の将来の夢である家の設計に役立てるように学んでいきたいです。



ネイル体験

淑徳大学人文学部表現学科・東京キャンパス(第5回)

7月11日

「放送アナウンス」(広告コピーライター)を体験



放送アナウンス体験

戦後70年平和祈念事業

戦後70年にあたり、平和を祈念し、戦時中の様子などを皆さんに伝えるため、戦争体験談を語っていただきました。また児童の感想文の展示や、平和パネル展、企画展を開催します。

戦争体験談

戦争当時、幸之宮に住んでいた、榎本ハナさんに、当時の状況や戦争に対する思いなどを語っていただきました。

「太平洋戦争(1941年~1945年)が始まったのはラジオで知りました。その当時、私は11歳でこれからどうなるのだろうと不安な気持ちでいっぱいだったことを覚えています。時々警戒警報のあと、空襲警報のサイレンが鳴り響くと、私たちは空襲から逃れるため、防空壕に避難しました。空をB29^{*1}が編隊を組んで飛んでいました。地上からは、B29に向けて高射砲を打っていましたが届きませんでした。夜は、電球に黒い布をかぶせて光が外へ漏れないようにしていました。家では、収穫した米を供出していましたが、世間では食べ物不足していました。疎開していた子どもたちに食べ物を分けたことを思い出します。



戦争の体験談を語る榎本ハナさん

出征兵士にはみんなで千人針^{*2}を作りました。寅年の子だけが歳の分の結び目を作っていました。いよいよ本土決戦だということで女子は薙刀、男子は竹槍で相手を倒す練習をしました。戦争が終わったときは、正直ほっとしました。

戦後70年経ちましたが戦争を知らない人々には、あの戦争のときのような悲惨な思いはしてもらいたくないし、二度と繰り返さないでほしいと思います。」

*1 B29=アメリカのボーイング社製の大型長距離爆撃機

*2 千人針=一片の布に千人の女性が1針ずつ縫って千個の縫玉を作り、出征兵士の安泰を祈願して贈ったもの。初めは「虎は千里行って千里かえる」の言い伝えから寅年生まれの子が作った。

問人権・男女共同参画課 ☎811

平和施設見学会感想文の展示

八條小学校、松之木小学校の5・6年生を対象に実施した昭和館見学会に参加した児童の感想文を展示します。

9月5日(土)~27日(日)

場資料館

費無料

問人権・男女共同参画課 ☎811

平和パネル展

風化しつつある戦争の悲惨さ、核兵器の恐ろしさについて、次代へ平和の大切さや尊さを引き継ぎ、市民の平和への意識高揚を図ることを目的に平和パネル展を実施します。

9月9日(水)~14日(月) ②9月16日(水)~30日(水)

場①やしお生涯学習館 ②市役所玄関ロビー

費無料

問人権・男女共同参画課 ☎811

第34回企画展「戦火に生きる」

アジア・太平洋戦争期の人びとの暮らしや、市域から出征した兵士の様子、戦争を体験した方の証言など、戦争に関する資料を展示します。

9月27日(日)まで

場資料館企画展示室

費無料

問資料館 ☎997-6666

この広報紙は、再生紙と大豆油インクを使用しています。

◆広報やしおは、毎月1回、10日(新聞休刊日を除く)に新聞折り込みで配布しています。届いていない世帯の方は、最寄りの公共施設、金融機関、一部のコンビニエンスストア、八潮駅などでお受け取りになれます。なお、次回の新聞折り込みは、9月10日(木)です。